

VIII 新しい産業と周辺環境が調和したまちづくり

北九州空港跡地産業団地など広大な用地を活かし、企業誘致を進めるとともに、空港跡地周辺において道路などの整備を図ることにより、新しい産業と周辺環境が調和したまちづくりを進めていきます。

取組みの視点

- 北九州空港跡地産業団地などの用地を活かし、企業誘致を進めます
- 東九州自動車道の開通により、物流の利便性が一層高まるなか、地理的優位性や道路交通網など充実したインフラを強みにした土地利用を進めます
- 空港移転跡地周辺において道路などの整備を図ります

令和5年度:主な事業・取組み

1 長野津田土地区画整理事業の推進

長野・津田地区は、小倉東ICに近接し、東九州自動車道が開通されたことにより、物流の拠点としてのポテンシャルが高まっています。本事業は、令和元年5月に都市計画審議会の調査・審議を経て、令和2年3月に都市計画の決定及び事業の認可がなされ、令和2年度より造成工事に着手しています。

【概要】

施行者 : 長野津田土地区画整理組合

面積 : 約27ヘクタール

地権者数 : 約110名

宅地整備 : 物流用地 約13.0ヘクタール

沿道用地 約5.2ヘクタール

住宅用地 約1.8ヘクタール

その他 約7.0ヘクタール

施行期間 : 令和元年度から令和6年度まで

問い合わせ : (区画整理事業に関すること)

建築都市局事業推進課 TEL:582-2469

(企業誘致に関すること)

産業経済局企業立地支援課 TEL:582-2065

2 県・苅田町と連携した北九州空港物流拠点化事業の推進

福岡県、苅田町と連携しながら、3,000m級滑走路の早期実現を図るなど、物流拠点化の実現に向けた取組を実施します。

※国際貨物定期便として、大韓航空（韓国・仁川を経由して世界各地へ）が週4便運航するとともに、令和5年2月にはUPS（関空経由で中国・深圳から世界各地へ）が週5便で運航を開始しています。

問い合わせ：港湾空港局空港企画課 TEL:582-2308